

ダクト発生 9-0, 1-7エリア間オープン情報

2009年 6月26日 JG0TEV 中村

6月26日に北陸付近と関東付近でダクト発生によるオープンが確認されました。

6月26日のダクト発生域 (推定)



エマグラムから輪島、館野上空に逆転層の形成が確認できます。夕方、長岡市より9エリアレピーターと地デジTV(HDレベル)の受信を確認しました。以上から9-0エリア間のオープン状態の確認、1エリア付近の東海上でダクト発生状態であったものと推定します。

気象解析

6月26日に行った解析結果と気象資料は以下の通りです。

【6月26日の実況・解析結果・考察】

本州の南海上に高気圧があって南から日本付近を覆っています。

あたたかい空気に覆われたため気温が上昇して、新潟県内も小出で33.1℃、高田で32.9度、中条で32.7度を記録するなど各地で真夏日となりました。

850hpa面の1,500m等高度線は北陸から日本海南部を横切っていて、この南側は高気圧の勢力圏内となっています。

850hpa面湿数は輪島で17℃、八丈島で10℃、館野で15℃など被害に本の上空に乾燥空気が流れ込んでいます。

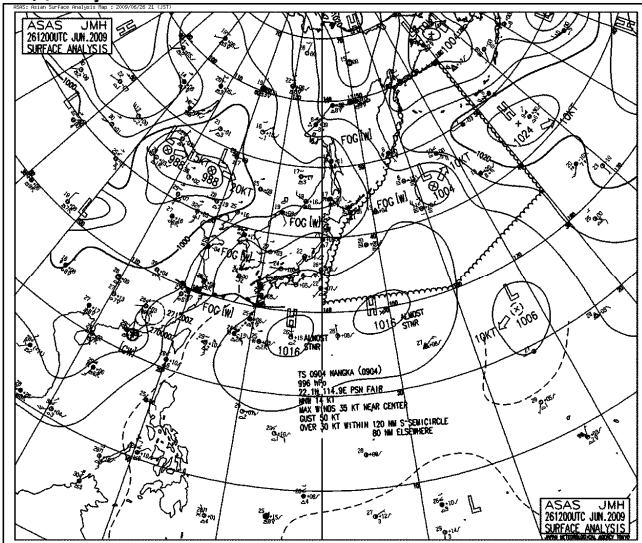
500hpa面では朝鮮半島付近にリッジがあって、負渦度領域が本州付近に広がっています。

700hpa面の下降流域は不鮮明です。

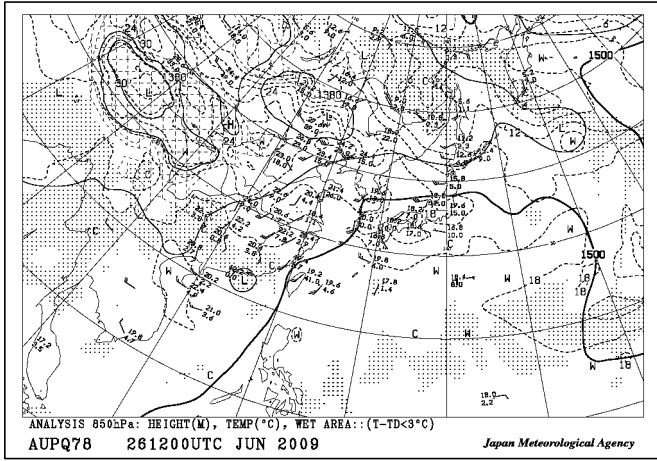
以上から東日本を中心にダクト発生条件がそろいやすかったと推定します。

地上天気図

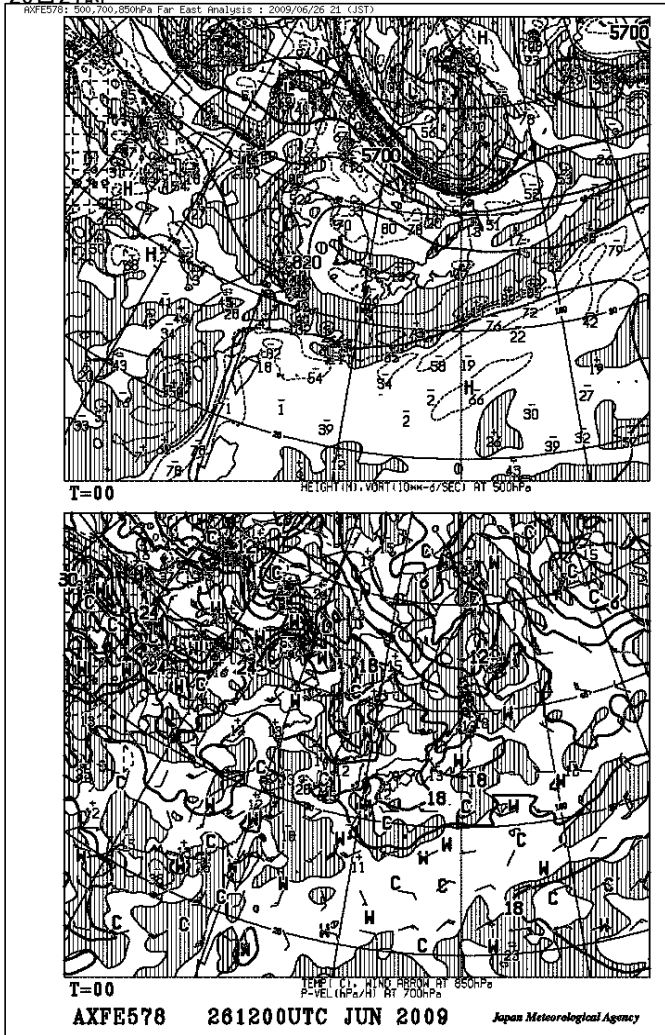
26日21時



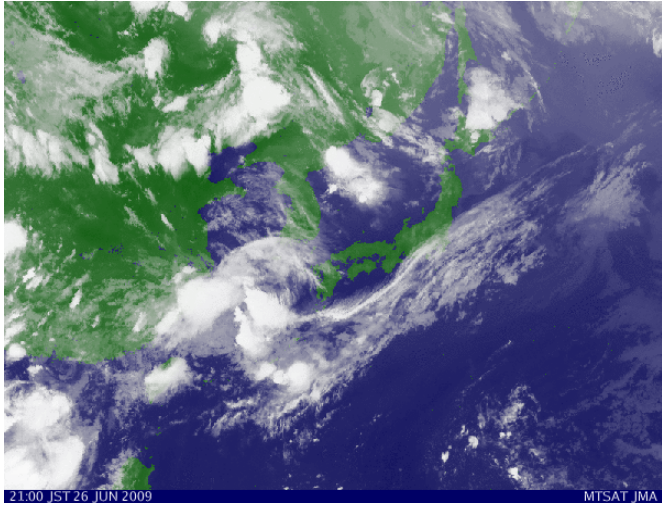
850hpa面高度・気温・湿数
26日21時



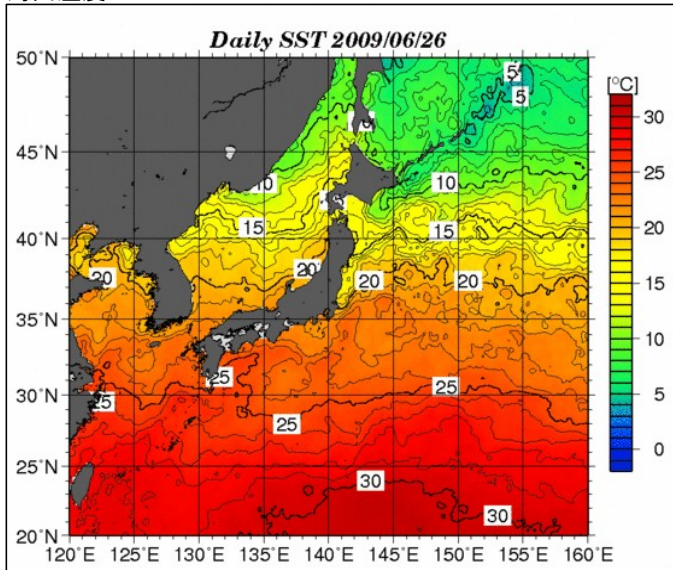
500hpa面高度と渦度・700hpa面鉛直流と850hpa面気温
26日21時



赤外線雲画像
26日21時



海面温度



26日

| | 天気(9時) | 最低気温 | 最高気温 |
|-----|--------|---------|---------|
| 札幌 | 晴 | 19.6 °C | 28.7 °C |
| 仙台 | 晴 | 18.3 °C | 32.0 °C |
| 新潟 | 快晴 | 20.8 °C | 32.7 °C |
| 東京 | 曇 | 22.3 °C | 31.9 °C |
| 名古屋 | 曇 | 21.6 °C | 32.4 °C |
| 大阪 | 曇 | 22.5 °C | 30.4 °C |
| 広島 | 晴 | 19.2 °C | 30.9 °C |
| 高知 | 曇 | 21.0 °C | 29.5 °C |
| 福岡 | 快晴 | 21.3 °C | 31.1 °C |
| 那覇 | 曇 | 25.1 °C | 29.2 °C |

新潟の最高気温
32.7度は海面温度
20度より約 13度高
い

東京の最高気温
31.9度は海面温度
22度より約 10度高
い

エマグラム

